

(参考様式2)

社会資本総合整備計画（復興基本方針関連（復興））

令和4年3月10日

計画の名称	15 被災地における創造的復興を推進し、防災・減災機能の強化を図る道づくり（復興基本方針関連（復興））												
計画の期間	平成 28 年度 ～ 令和 2 年度				交付対象	青森県、八戸市							
計画の目標													
被災地域における、道路ネットワーク網の整備による創造的復興を推進するとともに、災害時の避難道路、および緊急輸送道路としての防災・減災機能の強化を図る。													
計画の成果目標（定量的指標）													
被災市町の策定する復興計画において、復興に資する事業として位置付けられた道路事業の整備率を100%（R2末）に増加させる。													
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値						備考	
創造的復興を推進する道路事業（被災市町策定復興計画に重要施策として位置付けられた道路事業）の整備率 （整備率）＝（対策が完了し、復興に資する事業箇所数）／（復興に必要な要対策事業箇所数）×100%						当初現況値 （H28当初）	中間目標値	最終目標値 （R2末）					
						17%	－	100%					
						前計画期間中に完了した2事業を含め、全12事業							
全体事業費	合計 （A＋B＋C＋D）		19,382 百万円	A	19,382 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%

交付対象事業																						
A 基幹事業																						
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名			事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	備考	
														H28	H29	H30	H31	R2				
15-A75	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主)	八戸野辺地線	駒沢	バイパス	L=1.8km	三沢市						809		3-A13 H29完	
15-A77	道路	一般	青森県	直接			国道	改築	(国)	国道454号	豊崎町	バイパス	L=2.7km	八戸市					1220	1.62	R7完	
15-A78	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主)	八戸環状線	天久岱	バイパス	L=3.5km	八戸市						4083		R5完	
15-A89	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主)	三沢十和田線	古間木橋	橋梁架替	L=0.7km	三沢市						3052		3-A103 R2完	
15-A90	道路	一般	青森県	直接			国道	改築	(国)	国道338号	高瀬川第二橋	橋梁架替	L=0.5km	三沢市					1079		R2完	
15-A103	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主)	三沢七戸線	春日台	現道拡幅	L=0.5km	三沢市						257		3-A164 R2完	
15-A104	道路	一般	青森県	直接			国道	改築	(国)	国道454号	正法寺Ⅱ期	現道拡幅	L=0.6km	八戸市					187		3-A180 H29完	
15-A105	道路	一般	青森県	直接			国道	改築	(国)	国道338号	三川目	現道拡幅	L=1.2km	三沢市					330		G1-3-57 H31完	
15-A106	道路	一般	青森県	直接			国道	改築	(国)	国道338号	二川目	現道拡幅	L=1.6km	おいらせ町					1028		R2完	
15-A301	道路	一般	八戸市	直接		市町村道	改築	(1)	沼館小田線	新大橋	橋梁架替（耐震性能向上）	L=0.7km	八戸市						7338		R8完	
合計																		19,382				

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	備考		
										H28	H29	H30	H31	R2					
															0				
										合計					0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	R2		
															0	
										合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	R2		
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

交付金の執行状況

(単位:百万円)					
	H28	H29	H30	H31	R2
配分額 (a)	1,542	1,485	1,735	4,328	3,063
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	1,542	1,485	1,735	4,328	3,063
前年度からの繰越額 (d)	825	857	907	1,106	3,389
支払済額 (e)	1,510	1,435	1,536	2,045	4,181
翌年度繰越額 (f)	857	907	1,106	3,389	2,271
うち未契約繰越額 (g)	332	336	277	1,795	485
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	14.0%	14.3%	10.5%	33.0%	7.5%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	用地取得に不測の日数を要したため。	用地交渉に不測の日数を要したため。	用地交渉に不測の日数を要したため。	占有許可物件（電力柱）の移設に不測の日数を要したため。	-

※ 平成28年度以降の各年度の決算額を記載。